

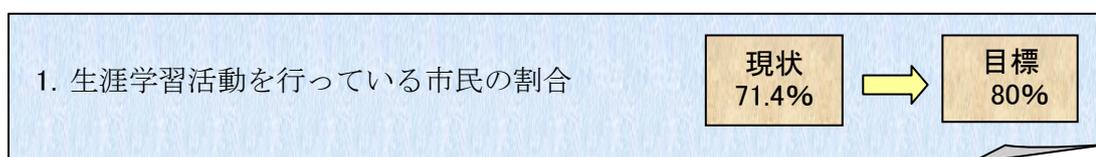
## 第4章 数値目標

生涯学習に対する活動の進捗や達成状況を検証するために、次の4つの数値目標を設定し、推進の成果を計ります。

### 1. 生涯学習活動を行っている市民の割合

生涯学習は、だれもが気軽に取り組めるものであり、日常的かつ継続的に生涯学習活動を行っている市民の割合を高める必要があります。

したがって、日常的あるいは継続的に行われている自己啓発的な活動を生涯学習と捉えて、その活動を行っている市民の割合を把握します。

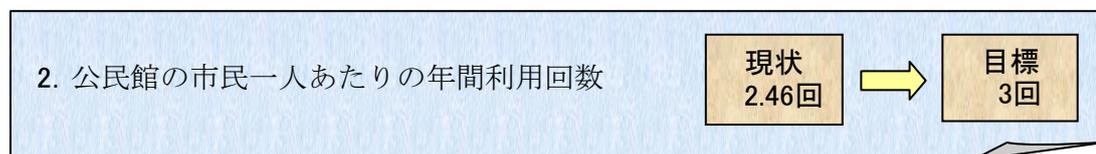


※現状の設定数値は、成田市市民意識調査報告書（平成22年3月）による

### 2. 公民館の市民一人あたりの年間利用回数

公民館では市民団体や地域活動の発表の場などさまざまな生涯学習活動が行われています。また、情報発信の機能もあることから、公民館は市民にとって生涯学習活動を行う上で必要不可欠なものといえます。

したがって、市民の公民館利用回数を計り、生涯学習活動状況を把握します。



※現状の設定数値は、平成21年度実績による

### 3. 図書館の市民一人あたりの年間貸出冊数

読書をすることは、一人でできる最も身近な生涯学習活動の一つであるといえます。また、図書館には、生涯学習の基礎的な情報があり、市民は情報収集の場として図書館を活用しています。

したがって、市民の図書館での本の貸出冊数を増やすことは、生涯学習活動の活性化につながるため、数値目標を定めて推進していきます。

#### 3. 図書館の市民一人あたりの年間貸出冊数

現状  
10.3冊



目標  
12冊

※現状の設定数値は、平成21年度実績による

### 4. ボランティア等登録者数

本市では、まなび&ボランティアサイト（まなボラ）において、コミュニティ活動、サークル・団体活動、ボランティア募集、人材登録、イベントやまなびの機会など、さまざまな情報の発信・提供を行っており、市民と行政、市民と市民の交流の窓口になっています。

まなび&ボランティアサイトへの登録数を促進させることは、市民の生涯学習への意識を高め、地域の活性化につながることから、生涯学習推進の指標として数値目標を定めて推進していきます。

#### 4. ボランティア等登録者数

現状  
1,606人



目標  
3,000人

※現状の設定数値は、平成21年12月末実績による